



きれいな虹が見えました！

多くの方々との交流(地域の方々、こども園のみなさん、他校の子どもたち、白寿会の皆様) 《12月1日(月) 5年生 塩浜小5年生とのオンライン交流》



5年生が塩浜小学校の5年生の子どもたちと、オンラインで交流をしました。それぞれの地域のことについて、学習してきたことをまとめ、互いに発表し合いました。塩浜小学校の5年生からは、四日市公害にことについて、伝えてもらいました。当時の健康被害の状況やうがいができるよう水道の蛇口がたくさんあること、地域の方々でよりよい環境となるよう力を合わせたことなどを教えてもらいました。水沢小学校の子どもたちは、水沢の自然豊かな環境の中でも、茶業がさかんなこと、最近ではワインの生産もあることなど、水沢の良さを伝えました。塩浜小学校の子どもたちも、とても興味深く、発表を聞き入ってくれました。違う地域の子どもたちとの交流を通して、地域の違いを感じたり、水沢の良さを再認識したりすることができました。



《12月10日(水)5年生 四日市公害と環境未来館見学》



塩浜小学校 5年生との交流で学んだ四日市公害のことなどについて、さらに深く学ぶため、四日市公害と環境未来館に社会見学に行きました。はじめに四日市公害について、職員の方からお話を聞かせていただきました。「環境を守ることは、他人事ではなく自分事として考えてほしい」という言葉は、公害のことを知識として知るだけでなく、自分なら何ができるのか、ということにつなげなくてはいけません。5年生の子どもたちは、公害が起こった歴史や健康被害、公害を無くすために立ち向かった人々の強い思いなどを、自分なりの意見を考えながら真剣に話を聴きました。続いて語り部の方から、実話に基づいた漫画をきっかけにお話を聞いていただきました。子どもたちも「この漫画、学校に帰ったらすぐに読みたい」と、お話をいただいたことをすぐにでも確かめようという声が上がっていました。施設の見学では、前半のお話に合ったことを、資料やパネル、展示品など

で確かめようと、自分の知りたい課題に合わせて学習することができました。今日の学びを自分事として考え、これから生き方につなげていってほしいと思います。



《12月2日(火)2年生 かぶせ茶カフェ見学》



2年生が生活科の学習で、かぶせ茶カフェの方にお世話になり、茶畠や茶工場の見学、お茶の入れ方などを通して、かぶせ茶づくりについて学びました。茶畠では、芽や花、実などの観察、防霜ファンが気温5℃以下になると自動的に回り始めることなどを教えていただきました。茶工場では、刈り取った茶葉からお茶ができるまでの工程を見学させていただきました。最後に、一人ひとりが熱めのお湯とぬるめのお湯で入れたお茶の違いを味わわせていただきました。比べることで、お茶の渋みや甘さの違いを感じることができたようです。入れ終えた茶葉をポン酢しょうゆで味わうと「おいしい!」「給食に出てほしい」と話していました。お話をきき、体験したことで、よりかぶせ茶を身近に感じたことだと思います。地域で学び、人とつながることで、お茶博士に近づきました。

《12月2日(火)、10日(水)2年生 しめ縄づくり、みかん狩り》



地域学習ボランティアの方にお世話になっていた、わらのしめ縄に飾りつけをしました。伊勢エビや飾りなど、画用紙を使いながら丁寧に仕上げます。飾りを作ったり、取り付けたりするなど、それぞれの役割に分かれて作業をしました。みんなで仕上げたしめ縄は、赤や黄色、緑色など、飾りの色がわらのしめ縄を一層、引き立たせました。

10日(水)には、同じ地域の学校支援ボランティアさん

にお世話になり、2年生の子どもたちが、農園でみかん狩りをさせていただきました。先日、わらでリースやしめ縄を教えていただいたこともあり、「おはようございます。よろしくお願いします!」と元気よく自分たちから挨拶をしてスタートしました。最初に、ミカンの種類や収穫の仕方のコツなどを教えていただきました。早速、収穫を始めると、だんだん上手になってきて、最後には抱えきれないくらいのみかんを収穫しました。収穫の喜びと地域の方の温かさを、体験を通して学ぶことができました。



《12月4日(木)1年生 水沢こども園さんとの交流》



1年生が、水沢こども園のぞう組(年長)の皆さんを小学校に招待し、秋のおもちゃランドで楽しんでもらう活動を行いました。おもちゃランドには、どんぐりを使ってできる的あてゲームやくじ引き、コリントゲームなどがあります。はじめに代表の児童から挨拶をし、その後、各グループからおもちゃの説明をしました。説明するための原稿はありましたが、何も見ずに話す姿はさすがでした。「的あてゲームしませんか!」と声をかけたり、「こうやってやるんだよ」と優しくやり方を説明したりと、いつもとは違うお客様に、とても丁寧に優しく接することができました。園の子どもたちも、はじめは緊張していたようでしたが、1年生の声かけに安心したようで、おもちゃランドを楽しむ様子が出てきました。相手を意識して活動することで、おもてなしの心など、さまざまな学びがあったようです。



《12月9日(火)1年生 白寿会の皆様との交流》



1年生が、白寿会の皆様から、子どものころの遊びを教えていただきました。体育館であいさつをした後、早速、体育館と教室の2か所に分かれて活動開始です。体育館では、竹とんぼ、だるま落とし、こま回しです。やり方を教えていただくと、子どもたちもすぐに挑戦し、できるようになってきました。こま回しは、少し難しかったようですが、白寿会の方々の見本がとても素晴らしい、床で回っているこまをひもでひっかけて、手のひらで回すなど、いろいろな技を見せていただきました。子どもたちからも「すごい!」と感嘆の声が上がっていました。教室では、ヨーヨーやお手玉、けん玉を教えていただきました。



最後に、歌と合奏、そして大事に育ててきた朝顔の種とメッセージをプレゼントしました。子どもたちの歌声や合奏を温かく見守っていただき、子どもたちも精一杯、歌ったり合奏したりすることができました。挨拶をして終わり…かと思ったら、なんと、白寿会の皆様から竹とんぼのプレゼントがありました!お帰りになる時には、子どもたちからかけ寄って挨拶をしたりお見送りをしたりする姿は、今日の活動が子どもたちにとって、素晴らしい機会となったことを物語っていました。「子どもたちから元気をもらった」と素敵なコメントもいただきました。

発見! 水沢っ子の素敵な姿!!

5年生が社会見学で四日市公害と環境未来館に行った際に、職員の方の話の聴き方が良かったことに加えて、問い合わせに対する反応や一人ひとりがメモを取ったり調べたりと学び方がしっかりしていると褒めてくださいました。日ごろからきちんと学ぼうとする姿を認めていただいたうれしい瞬間でした。

(文責 岡本 浩樹)